

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年1月21日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年1月21日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【5号機非常用ディーゼル発電機(B)始動用電磁弁の空気漏れについて】 5号機非常用ディーゼル発電機(B)の試運転に伴い、自動始動用空気槽出口弁を開操作したところ、始動用電磁弁からの空気漏れを確認。 当該電磁弁の点検時に不具合を修理済。 システムへの影響なし。	GⅢ	1月15日
2	【6号機復水貯蔵タンクサンプリング弁の開固着について】 定例サンプリング時、6号機復水貯蔵タンクサンプリング弁の開固着を確認。 通常「開」のため、サンプリングには影響なし。 弁の経年劣化と推定。 今後、点検・修理予定。	GⅢ	1月16日